

MR1

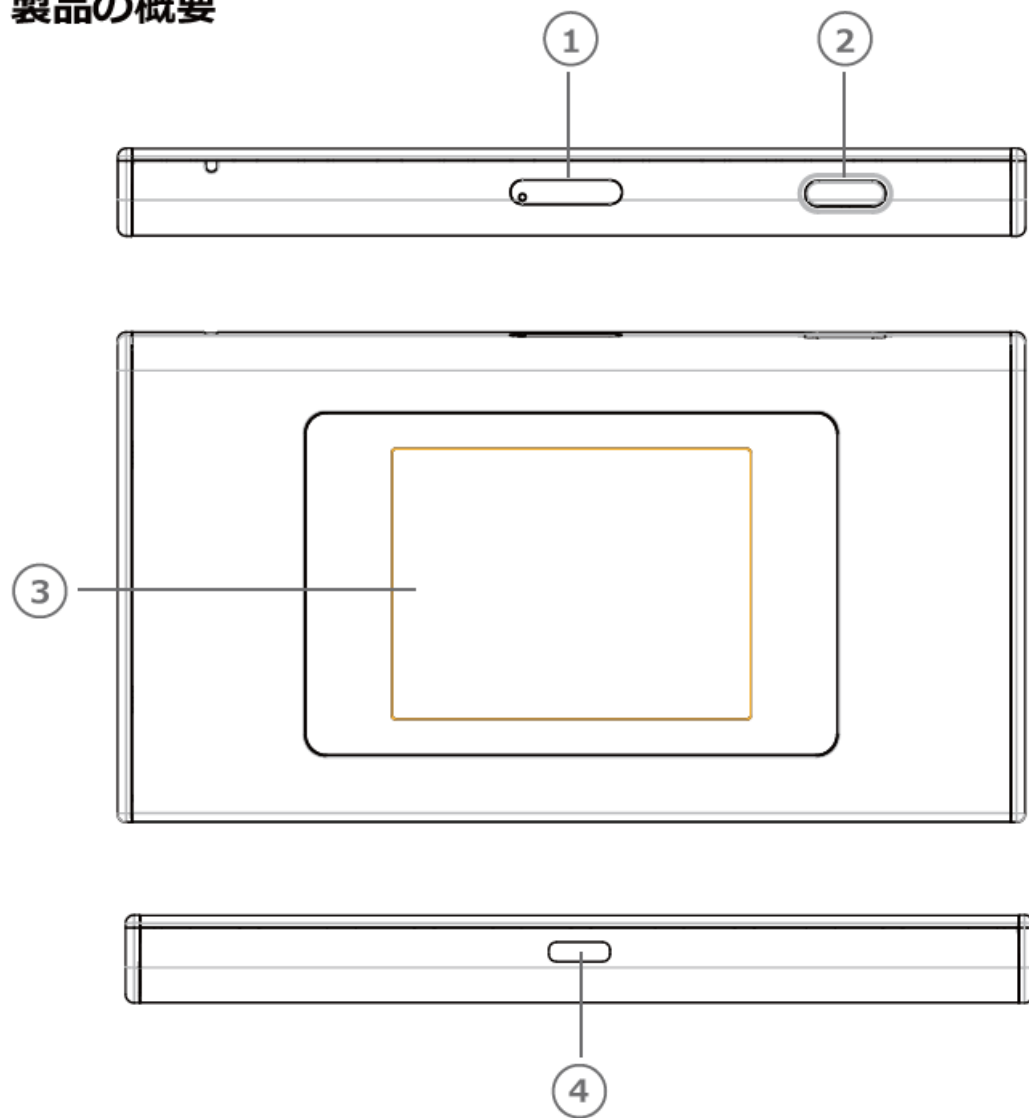
ユーザマニュアル



目次

製品の概要.....	1
本体付属.....	1
機能紹介.....	2
電源ON / OFF / 再起動.....	2
充電方法.....	2
SIMカードの利用.....	2
クラウドSIM接続.....	2
Wi-Fi接続.....	3
USBテザリング.....	3
画面のロックとロック解除.....	3
各画面の機能について.....	3
データ通信量の確認.....	3
Wi-Fi接続のネットワーク名(SSID)とパスワード.....	3
接続状況確認.....	4
QRコード.....	4
ネットワーク最適化.....	5
データ節約設定.....	5
SIMカードの管理.....	6
USBテザリング.....	6
ソフトウェアアップデート.....	7
言語.....	8
端末情報.....	8
初期化.....	8
Wi-Fi接続の仕方.....	9
iOS.....	9
Android.....	9
Windows.....	9
Mac.....	9
取り扱いの注意.....	10
携帯電話機の比吸収率(SAR)について.....	13
廃棄と回収情報.....	15
お知らせ.....	16

製品の概要



1.SIMトレイ

3.ディスプレイ(タッチパネル)

2.電源ボタン

4.Type-C USBポート

本体付属品

1.MR1(モバイルルータ本体)

3.ACアダプタ

5.ユーザマニュアル(本紙)

7.保証書

2.USBケーブル

4.SIMピン

6.ご利用にあたっての注意事項

機能紹介

電源ON / OFF / 再起動

電源ON：電源ボタンを3秒間押し続けてください。

電源OFF：電源ボタンを3秒間押し続けてください。

メニューから「電源をきる」を選択してください。

再起動：電源ボタンを3秒間押し続けてください。

メニューから「再起動」を選択してください。

充電方法

充電ケーブルが、USB端子に確実に接続されていることをご確認下さい。

お買い上げ時は、十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

充電は必ず付属のACアダプタ、USBケーブルをご利用ください。

※充電器を接続したままの長時間のご利用は電池の寿命を縮める可能性があります。行わないでください。

SIMカードの利用

本機はnano SIMカードのみ対応します。SIMカードを抜き差しする場合は、必ず機器の電源を切った上で実施ください。

- 1.SIMトレイを引き出す穴にSIMピンを差し込んでください。
- 2.SIMトレイを引き出してSIMカードをセットします。
- 3.SIMトレイを元の位置に差し込んでください。

クラウドSIM接続

本機はクラウドSIMに対応したモバイルルータです。

クラウドSIMを利用するプランをご契約している場合、電源を入れると自動的にクラウドSIMに接続されます(物理SIMを優先設定している場合を除く)。

1.端末の起動

電源ボタンを長押しして起動してください。

2.モバイルネットワーク接続

起動後、自動的にクラウドSIMに接続します。

画面上部にアンテナアイコンが表示されます。

3.アンテナアイコンに4Gと表示されると本機のモバイルネットワーク接続が完了となります。

Wi-Fi接続

本機とWi-Fi対応機器(スマートフォンやパソコン等)を接続し、インターネット接続することができます。

ネットワーク名(SSID)とパスワードを入力頂くか、「QRコード」から表示されるQRコードを読み込み、ご利用の機器を接続してください。

最大同時に10台まで接続可能です。

USBテザリング

本機とパソコン等をUSBで接続することで、インターネット接続することができます。

画面のロックとロック解除

電源ボタンを短く押すか、一定時間経過すると画面表示が消え、画面操作を抑制します。

ロックを解除するには電源ボタンを短く押し、画面を表示させた後に上方向にスライドさせ、ロックを解除してください。


本機能は誤操作防止のため、パスワード等によるロックはかかりません。

各画面の機能について

データ通信量の確認

データ通信量には使用したデータ量が、残容量が表示されます(利用するプランによって表示が異なります)。

Wi-Fi接続のネットワーク名(SSID)とパスワード

 : Wi-Fi接続時に使用するネットワーク名(SSID)です。

 : Wi-Fi接続時に使用するパスワードです。

編集アイコン  をタップするとSSIDとパスワードの変更ができます。



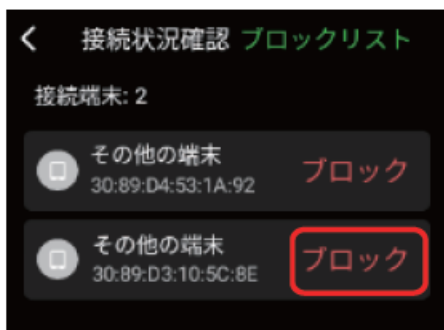
接続状況確認

本機に接続した端末情報(MACアドレス)が表示されます。



「ブロック」をタップすると、その端末をブロックすることができます。
ブロックした端末は本機に接続できなくなります。

登録を解除するにはブロックリストをタップし、ブロックリスト画面で「解除」を選択してください。



QRコード

本機に接続するためのQRコードが表示されます。

QRコードをアプリで読み取ることで簡単に本機にWi-Fi接続することができます。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



ネットワーク最適化

ご利用中に通信状況等が悪い場合に、本機能により状況が改善する場合があります。
クラウドSIMで接続している場合にご利用頂けます。

「今すぐ最適化します」をタップすると最適化が始まります。



最適化中は通信ができなくなりますのでご注意ください。

最適化を行った場合でも、必ず通信状況が改善する保証はありません。

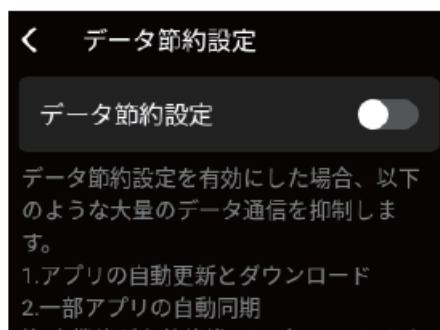
またご利用状況によってはより良いネットワークが発見されず、最適化を実施できない場合があります。



データ節約設定

アプリのアップデートやダウンロード等を制限することで、通信データ量を節約します。

データ通信が不安定な場合は本機能をOFFにご利用ください。



SIMカードの管理

クラウドSIMと物理SIMの切り替えを行います

物理SIMを利用する場合は、「物理SIMカード切替」をONにしてください。

しばらくすると、切り替えが完了します。



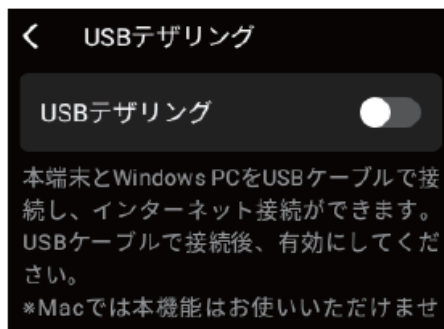
APN設定が必要な場合は、「APN」画面からご利用になるSIMカードのAPN設定を行ってください。



USBテザリング

本機とパソコン等のUSBが接続可能な端末をUSBケーブルで接続することでUSBテザリングを行います。

機器を接続した状態で「USBテザリング」をONにするとUSBテザリングによるインターネット通信ができます。



ソフトウェアアップデート

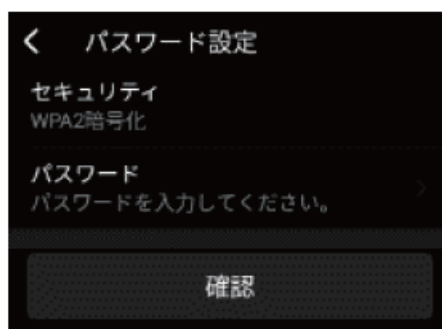
ソフトウェアのアップデートがある場合にこちらからアップデートができます。データサイズが大きい場合があるため、Wi-Fi接続でのダウンロードをお勧めします。



Wi-Fiに接続するにはWi-FiをONにします。

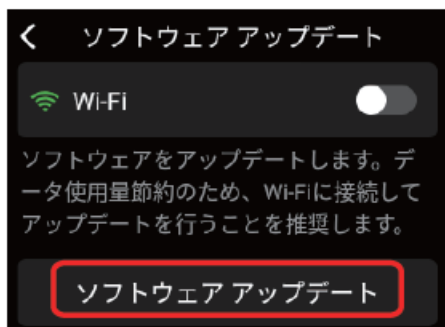
ONにすると接続可能なネットワーク名(SSID)が表示されます。

接続するネットワーク名(SSID)をタップしてパスワードを入力してください。



ソフトウェアをアップデートするには、「ソフトウェア アップデート」をタップします。

「アップデートを確認する」をタップするとアップデートが開始されます。アップデートの必要がない場合は「現在のバージョンは最新版です」と表示されます。



言語

言語は、英語、中国語、韓国語、日本語の選択が可能です。
切り替えたい言語をタップしてください。



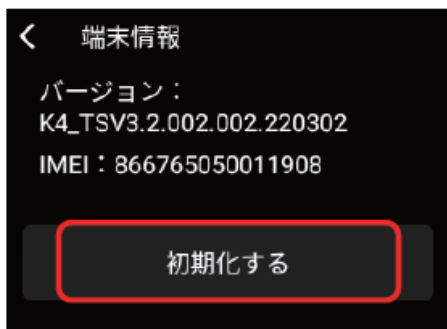
端末情報

ソフトウェアのバージョンと端末のIMEIを確認できます。



初期化

端末の設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
ただし、バージョンについてはお買い上げのバージョンには戻りません。
端末情報の画面より、「初期化する」をタップし、初期化してください。



Wi-Fi接続の仕方

※機種によって設定メニューや手順が異なります

iOS

- 1.設定
- 2.Wi-Fi
- 3.Wi-FiをONにする
- 4.本機のネットワーク名を探しクリック
- 5.パスワードを入力する
- 6.「接続」をタップする
- 7.ネットワーク名の横にチェックが入りWi-Fiアイコンが表示されていれば接続完了

Android

- 1.設定
- 2.ネットワークとインターネット
- 3.インターネット
- 4.Wi-FiをONにする
- 5.本機のネットワーク名を探し、パスワードを入力する
- 6.「接続」をタップする
- 7.接続済みとなれば接続完了

Windows

- 1.タスクトレイのWi-Fiアイコンをクリック
- 2.本機のネットワーク名を探し「接続」をクリック
- 3.パスワードを入力し「次へ」をクリック
- 4.接続済みとなれば接続完了

Mac

- 1.アップルメニュー
- 2.システム環境設定…をクリック
- 3.ネットワークをクリック
- 4.Wi-Fiを入りにする
- 5.本機のネットワーク名を探しクリック
- 6.パスワードを入力し「接続」をクリック
- 7.接続済みとなれば接続完了

取り扱いの注意

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。
必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

共通のお願い

●本端末は防水/防塵性能を有しておりません。水没させたり、水滴や粉塵を付着させたりしないでください。

風呂場など湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。直接身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。

調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり有償修理となることがありますので、あらかじめご了承ください。

●無理な力がかからないように使用してください。

無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となります。

ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。また、USB 端子に充電器等を差した状態で力が加わった場合、故障の原因となります。

外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

●お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。

乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。

ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。

ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。

●接続端子はときどき乾いた綿棒などで掃除してください。

汚れていると接触不良の原因となります。

また、清掃する際には強い力を加えて端子部を破損しないように十分ご注意ください。

●急激な温度変化を避けてください

エアコンの吹き出し口の近くに置いたり、ドライヤーなどの温風を当てると、急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

●お子様がご使用になる場合は、本書をよくお読みになり、危険な状態にならないように保護者の方が正しい使い方をご指導ください。

また使用中においても、指示通りにご利用いただきますようお願いいたします。

●お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。

端末本体についてのお願い

●本端極端な高温/低温/多湿はお避け下さい。

温度 5℃～ 35℃(ただし 36℃～ 45℃であれば一時的使用は可能です)

湿度 35%～ 85%の範囲(結露なきこと)でご利用ください。

●落としたり衝撃を与えたりしないでください。

故障、破損の原因となります。

USB接続端子にUSBケーブルを接続する際、斜めに差したり、差した状態で引っ張らないでください。故障、破損の原因となります。

●タッチスクリーンの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先の尖ったものを当てたり操作したりしないでください。

タッチスクリーンが破損する原因となります。本端末は静電式タッチスクリーンを利用しており、固いものでは操作できません。

●使用中は、SIM カードを取り外さないでください。

データの消失、故障の原因となります。

●キャッシュカードやクレジットカード、フロッピーディスクなどの磁気を帯びた記憶媒体を本端末に近づけないでください。

近づけると磁気データの消失の原因となります。

●本端末に磁気を帯びたものを近づけないでください。

強い磁気を近づけると、誤動作の原因となります。

●一般電話/テレビ/ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

●通話中、通信中、カメラ機能などの利用中や充電中など、ご使用状況によっては本体が温かくなることがありますが、異常ではありません。

●使用中、端末本体が高温となった場合、保護のため一部機能を停止することがあります。また使用中は電池残量低下や温度上昇に応じてディスプレイの輝度が落ちる場合があります。

●電池が膨らんだ状態での機器の使用・充電は直ちに中止し、ご購入先へお知らせください。

●本製品を不正に入手されたことが確認できた場合、予告なく使用を制限する場合があります。

その場合は購入元にお問い合わせください。

充電についてのお願い

- 充電器を接続したままの長時間のご利用は電池の寿命を縮める可能性があります。行わないでください。
 - 極端な高温/低温/多湿環境でのご利用はお避け下さい。温度 5℃～ 35℃、湿度 35%～ 85%の範囲(結露なきこと)でご利用ください。
 - 次のような場所では充電しないでください。ほこりや振動の多い場所一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く。
 - 充電中、アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。
 - 本端末を保管される場合は、電池の性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。
 - ・ フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
 - ・ 電池残量が 0%の状態での保管
- 保管に適した電池残量の目安は40%から60%程度です。

SIM カードについてのお願い

- SIM カードの取り付け、取り外しには必要以上に力を入れないでください。
 - 金属部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
 - お手入れは、乾いた軟らかい布などで拭いてください。
 - SIM カードを落としたり、衝撃を与えたり、曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
- 故障の原因となります。
- SIM カードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けしないでください。
- 故障の原因となります。
- スロットサイズに応じた SIM カードをお使いください。
- サイズが合わないSIM カードを挿入すると故障の原因となります。

登録内容などについてのお願い

- SIMカード等にお客様が作成、保存されたデータなどの内容は、事故や故障、交換、その他取扱いによっては変化、消失する場合があります。大切なデータは必ずメモを取るか、外部にバックアップをお取りください。万が一変化、消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

本製品は、国が定めた電波の人体に対する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

本製品は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するように設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、本製品に対する SAR の許容値は2.0W/Kgです。身体に装着した場合のSARの最大値は1.430W/Kgです(※2)。

個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

データ通信端末は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるように設計されているため、実際に通信を行っている状態では、通常 SAR はより小さい値になります。この製品の利用時は身体から 0.5cm 以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、この製品が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

※1 技術基準については、電波関連省令(無線設備規則 14 条の 2)で規定されています。

※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

https://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、総務省のホームページをご参照ください。 <https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

当該端末は連邦通信委員会による規則の第15部に準じます。当該端末は下記の二つの条件に準拠し動作します。(1) 当該端末が有害な電波干渉を発生させることはないこと。かつ、(2) 当該端末は誤作動を発生させる可能性のある電波干渉を含め、受信したあらゆる電波干渉を許容する必要があること。関連業者から明確に承認されていない、いかなる交換や修正を行った場合、ユーザーの端末に関する操作権が失効します。

注意：当該端末は連邦通信委員会による規則の第15部に基づく、B類デジタル端末のテストに合格し、それに準拠するものと認定されています。これらの制限は、住宅地区で使用した際に有害な電波干渉を合理的に防止するために設計されたものです。この装置は高周波エネルギーを発生、使用、放出するので、取扱説明書に従って設定・使用を行わなければ、無線通信に有害な電波干渉をもたらすおそれがあります。ただし、設定の際に電波干渉が全く起こらない保証はございません。

仮に端末がラジオ/TVへ有害な電波干渉をもたらす場合、(端末の電源のオンオフで判断ができます) 下記の方法にて措置を講じてください。

- 再設定あるいは場所を変えて接続を行う
- 端末と他の通信機器との間隔を空ける
- 端末を受信機と異なる回線へ接続する
- 製造元またはラジオ/ TVの専門家に相談する

廃棄と回収情報

端末・バッテリー・パッケージ上に上記のマークがある場合（マークのみ・マークの下にソリッドバーがある場合もあります）、端末とイヤホンやアダプタ、ケーブルなどの電子部品やバッテリーは家庭ごみとして廃棄できません。これらを未分類の地方自治体廃棄物として処理するのではなく、認定を受けたゴミ収集場・リサイクル場への廃棄を行ってください。端末またはバッテリーのリサイクルに関する詳細な情報は、お住まいの地域の役所や家庭ごみ廃棄サービスセンターまたはリテールセンターへお問い合わせください。デバイスとバッテリー（内蔵の場合）の廃棄は、WEEE指令の対象となっているので、改訂版の指令（指令2012/19/EU）と電池指令（指令2006/66/EC）に従い、廃棄してください。WEEEと電池をその他の廃棄物と分離する目的は、有害物質が環境や人々の健康へ及ぼす潜在的なリスクを最小限に抑えることです。

お知らせ

本商品について株式会社 MAYA SYSTEM が法律で定められている全ての権利を保持しています。

本資料は参考目的に発行しているものであり、商品保証とは一切関わりがないことをご了承ください。

本ガイドに記載されている図はあくまでイメージ図です。
アプリのデザインは予告なく変更されること、本体の外観、
ディスプレイの表示は機種によって誤差がありますことをご了承ください。